

2019年度 技術開発支援事業 助成対象事業の概要

* テーマ: 安全で安心できる暮らしの実現に資する技術

申請者 (代表)	所属組織	課題名	課題概要	研究又は開発年度
森 啓年	山口大学 大学院 創成科学研究科	パイピングによる河川 堤防の変形に関する研究	パイピングによる河川堤防の変形を定量的に評価し、決壊に至る過程を再現できる手法を提案することを目的として、現地調査、現地観測、模型実験、数値解析を実施する。	2020・2021 (2ヶ年)
和田 孝志	鳥取大学大学院 工学研究科	同時多発する土石流に 含まれる多様な粒径砂 礫の流送から堆積まで を予測可能とする数値 計算モデルの開発	激甚化・大規模化する土石流災害のソフト対策向上に資するため、土石流流下に伴う粒度偏析を考慮可能とし、同時多発的に発生する土石流に含まれる多様な粒径砂礫の流送から堆積までをより厳密に予測可能とする数値計算モデルを開発する。	2020・2021 (2ヶ年)
河野 勝宣	鳥取大学大学院 工学研究科	中国地方における地震 地すべりハザードマップ の高精度化手法の提案 とその検証	平成28年熊本地震および平成30年北海道胆振東部地震による地すべり分布の詳細な特徴および両地域の共通点を明らかにし、それらの情報を取り込んだ中国地方における地震地すべりハザードマップの高精度化手法の提案とその精度の検証を行う。	2020 (1ヶ年)
小松 満	岡山大学大学院 環境生命科学研究科	地盤内の遮水を目的と した岡山県産クレーを 用いた注入工法の開発 と改良効果に対する検 証	河川やため池等の堤防における浸透破壊や都市域の地下工事におけるトンネル内への湧水による地表陥没事例を踏まえ、遮水を目的とした注入材として岡山県産クレーに着目し、低コストで効率的な注入手法の開発とその効果を検証する試験を実施する。	2020・2021 (2ヶ年)
岡崎 泰幸	松江工業高等専門学校	凍結防止剤が散布され る環境下にある道路ト ンネル坑口部の塩分環 境評価	凍結防止剤が散布される環境下にある中国地区の道路トンネルに対して、適切な維持管理(対策)を実施していくために、中国地区の道路トンネル坑口部の塩分環境を把握・評価する研究。	2020・2021 (2ヶ年)

* テーマ: 建設現場の改善、負荷軽減に資する技術

申請者 (代表)	所属組織	課題名	課題概要	研究又は開発 年度
林 久資	山口大学大学院 創成科学研究科	現場技術者および作業 員の安全性向上に寄与 するトンネル切羽面の 肌落ちリスク領域推定 のための計測手法の提 案	トンネル建設工事中に発生する切羽面の肌落ちによる労働災害発生から現場技術者・現場作業員の安全性向上に資するため、過去の切羽観察記録や三次元写真測量などを分析し切羽肌落ちリスクの高い領域の条件を解明し、トンネル建設現場における肌落ちリスク領域を警告するシステムを開発する。肌落ち監視にはTOF(Time of Flight)カメラ画像や、簡易加速度・傾斜計などを用いる。	2020・2021 (2ヶ年)